街角ふれあいピアノ

設備

・館内へのご飲食物の持ち込み、 喫煙はご遠慮ください。

イス35脚冷暖房完備

・ピアノは調律の都合、移動させないでください。

	有料(1,000円以上) イベント	無料イベント 個人練習						
月~金	I,000円/時間	500円/時間						
祝日・土・日	I,500円/時間	800円/時間						

予約の仕方

- ・ご利用内容
- ・ご希望日時
- ・お名前(代表者氏名)
- ・ご連絡先

以上をご記入の上、ご連絡ください。

※予約は希望日の一週間前までにご連絡ください。※10:00~18:00以外でのご希望はご相談ください。※他、注意事項等、詳細はお問い合わせください。

※利用料金(1時間単位)

※準備・片付けの時間込、エアコン使用料込、延長の場合は1時間単位

新年度会費・寄付のお願い

2025年度の新年度を迎えるにあたり、誠に恐縮では ございますが、会員の皆様には、下記案内より、会 費納入のご協力をお願い申し上げます。

また、併せて、新会員のお申込みやご寄付も、常時 承っております。趣旨に賛同いただける方のご支援 をどうかよろしくお願いいたします。

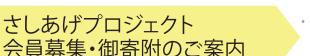


日 毎月第4日曜日 時 9:00~12:00









新居浜のさまざまな地域資源を活かして、まちの魅力を全国に発信する ことを通じ、地域の活性化を図ることを目的に活動している団体です。

正会員(できる範囲で活動にも参加してみたい方)

· 個人 年会費 2,000円

• 団体 // 7,000円

賛助会員・個人 ″ 一□3,000円 ・団体 ″ 一□3,000円 〈御寄附のお願い〉

字附

一口 3,000円 一口以上

※当法人は、認定を取得しており、

会費や寄付金は税控除の対象になります。

●お振込み先(新規でお申込み希望の方は事務局にご連絡ください。)

発行部数 4.500部

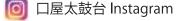
銀行	支店名 店番	: 口區		座番号	銀行 支店名 店番 口座 口座番号
伊予銀行	登道支店	261	普通	1703204	三井住友銀行 新居浜支店 603 普通 1449679
愛媛銀行	新居浜支店	023	普通	6712934	郵便局
東予信用金庫	本店営業部	002	普通	0425695	
ゆうちょ銀行	一六九店		普通	0101515	口座名義:NPO法人さしあげプロジェクト

※今年度の納入について確認したい方はお気軽に事務所にお問い合わせください。





HP 「NPO 法人さしあげプロジェクト」



NPO法人 2015 年 6 月認可団体

vol. 40 ^{2025年}

認定NPO法人さしあげプロジェクト 発行 〒792-0017 愛媛県新居浜市若水町 2-9-17 にっこうステーション 1F TEL/FAX 0897-37-1666

E-mail: sashiagepjt@gmail.com 営業時間 10:00 ~ 18:00 (水・日・祝休館)

口屋太鼓台

~2025年大阪万国博覧会出場に向けて~

口屋太鼓台は、平成18年(2006年)に新居浜市内50台目の太鼓台として産声をあげ、本年で創立19年を迎えます。設立当初から新居浜太鼓祭り文化を全国に発信する活動を行って来ました。口屋太鼓台のPRポイントは大きく分けて3つあります。

一つ目は、日本の伝統工芸の技を随所にあしらった豪華絢爛な造りです。日本刺繍で緻密に再現された別子銅山に関する絵柄や氏神様に纏わる物語は、新居浜発展の礎を築いた別子銅山の玄関口であった「口屋」という名前を冠する太鼓台として相応しい飾り幕となっ



ています。また、天幕の柄に愛媛県章を用いるなど他所にあまり例がない構成となっており、まさに 愛媛新居浜をPRするに相応しい太鼓台であります。



二つ目は、新居浜太鼓祭りを全国にPRする目的で様々な地域へ太鼓台を派遣し、多くの観客の皆さんにその魅力を発信し続け、感動を分かち合っている事です。150名を超えるかき夫と指揮者の合図と鳴り物の大太鼓が織りなす一糸乱れぬパフォーマンスは、会場全てを一体化し感動とエネルギーを創出させます。中でも、担いだら目的地まで絶対落とさない、2.5+が宙に舞う「放り投げ」は、嘗て別子銅山の粗銅を運ぶ「仲持さん」の力技を彷彿とさせる口屋のお家芸そのものであります。

三つ目は、「かき夫体験型ツアー」と銘打って未来に繋ぐ新しい祭りの在り方を創造している企画力です。遠くは北欧ノルウェーから参加して頂いたかき夫もいる中で、太鼓台は地域を越え、更には国境を越えても「太鼓台を担ぐ」と言う達成感を共有することができる、素晴らしい伝統文化であることを私たちはこの企画の中で気づかされました。

私たちの企画力をもって世界中から来場される皆さんにもその感動と達成感を味わえる醍醐味を伝えられることができると確信しています。

これらの「口屋力」を用いて大阪万国博覧会で、共に参加する太鼓台と連携し、世界に向かって故郷 新居浜を天高々と差し上げたいと切に願っています。

> 「新居浜太鼓祭り」を世界に発信します! 英語表記は2面をご覧ください。→

※写真は、蛭子神社(右上)と、一宮神社(左下)でのもの。

「新居浜太鼓祭り」を世界に発信!〈英語表記〉

Kuchiya Taiko Dai

Toward participating in the 2025 Osaka World Exposition

Kuchiya Taiko Dai was born in 2006 as the 50th Taiko Dai in Niihama City, and this year marks the 19th anniversary of its founding.

Since its establishment, we have been engaged in activities to disseminate the Niihama Taiko Festival culture nationwide.

There are three main appealing points of Kuchiya

and the stories related to the gods are suitable as first is a gorgeous structure with traditional Japan craftsmanship everywhere. The patterns related to the Besshi Copper Mine, which are meticulously reproduced with Japan embroidery, a Taiko Dai bearing the name "Kuchiya", where was the gateway to the Besshi Copper Mine, which laid the foundation for the development of Niihama. In addition, there are not many examples in other places, such as the use of the Ehime Prefecture emblem for the pattern of the Tenmaku, and it is a Taiko Dai suitable for promoting Ehime Niihama.





The second is that we dispatch Taiko Dai to various regions for the purpose of promoting the Niihama Taiko Festival nationwide, and we continue to convey its charm to many spectators and share the excitement. The uninterrupted performance of more than 150 performers, signals from the Kakifu and the Conductor, and the loud drums of the ringing drums, unite the entire venue and create excitement and energy. Among them,

the throwing of 2.5 tons in the air, which never drops to the destination if carried by the bearer, is reminiscent of the power of "Nakamochi-san" who once carried the crude copper of the Besshi Copper Mine.

The third is the planning ability to create a new way of festival that will lead to the future under the name of "Kakifu Experience-based Tour".

While some of the participants came from as far away as Norway in Scandinavia, we realized that Taiko Dai are a wonderful traditional culture that allows us to share a sense of accomplishment by "carrying a Taiko Dai" across regions and even borders.

We are confident that we will be able to convey the excitement and sense of accomplishment to visitors from all over the world with our planning capabilities.

It is our sincere hope that we will use these "Kuchiya powers" to cooperate with the Taiko Dai that participates in the Osaka World Exposition, and to raise my hometown of Niihama to the heavens.



放送時間

毎週月曜日14:30~15:00





大阪・関西万博-EXPO 2025-新居浜太鼓台出演

新居浜太鼓台 出演日時

開催場所

2025年5月21日(水)

 $\bigcirc 10:30 \sim 10:50$ $\bigcirc 14:00 \sim 14:20$ $\bigcirc 18:00 \sim$

※時間は急遽変更になる場合がございます。

大阪 夢洲 大阪・関西万博会場内 EXPOアリーナ「Matsurii

岸之下太鼓台 萩生東太鼓台 口屋太鼓台 出演予定の太鼓台

3台による新居浜太鼓祭りの 勇壮華麗な演技のほか、 かき夫体験も予定。

-ゲスト出演-水樹 奈々 石村 嘉成 さん 浜っ鼓★弾★DAN 愛媛県立新居浜南高等学校学生 「住友館パビリオン」

↓詳細はこちら、関西·大阪万博HP内、 「住友館」のページをご覧ください。



あかがねミュージアム 口屋太鼓台展示



3/30~5/18の期間、あかがねミュージアムにて口屋太鼓台を展示いたしました。 幕の他に、普段はかき夫さんで見えない部分もじっくり観ることができます。 普段使用している法被なども一緒に展示。

シアターでは、昨年の太鼓祭りの様子も放映。

近藤酒造さん製造のクラフトジンに、口屋太鼓台のラベルを貼ってミュージアム にて販売されております。

フジバカマの配布を行いました。~蝶のおせったいの街プロジェク

3/24、登道アーケード内で開催された百縁笑点街&さんさん産直 市にて、フジバカマの無料配布を行いました。

NPO法人別子山の幸さんご協力のもと、10月、太鼓祭りの時期に海 を渡ってやってくる蝶"アサギマダラ"のために、同時期に花開 く"フジバカマ"でお出迎えをしよう、という本プロジェクト も、今回で9回目。輪も140名と広がりました。

アサギマダラがやってきた!という報告はまだまだ少ないです が、引き続き広めていきたいと思います。



2025年度さしあげプロジェクト事業内容(予定)

- ●高齢者交流事業「悠友クラブ」●「大阪・関西万博~新居浜太鼓台出演~」への参加(5/21)
- ●ニュースレター発行

●交流スペースの貸出

- 「新居浜太鼓祭り」口屋太鼓台運行(10/16~18)

※日程は、急遽変更になる場合がございます。